参考資料

工事における技術資料提出にあたっての注意点について

令和4年10月

国土交通省　九州地方整備局

佐賀国道事務所

説明内容

1. 技術審査にあたっての基本的な考え方

2. 提出書類作成時の注意事項

3. 評価しない事例

4. 問い合わせ先

1．技術審査にあたっての基本的な考え方

１．技術資料の審査にあたっての基本的な考え方

- 競争参加資格確認申請については、入札説明書「競争参加資格の確認等」に記載のとおり、申請書は「別記様式１」により作成する事となっております。

- 「別記様式１」には、「同種工事の施工実績」「配置予定技術者の資格及び工事経験」等を記載した書面（別記様式２、別記様式３）は事実と相違ないことを誓約した上で提出する事になっております。

- したがって、審査にあたっては、申請書（別記様式１、別記様式２、別記様式３）に記載された内容が、添付資料（コリンズの写し・図面の写し等）で確認できることをもって評価することを基本としております。

※つまり、別記様式２及び３に記載した内容（チェック評価欄は除く）が添付資料で確認できなければ評価はいたしません。

2. 提出書類作成時の注意事項

２．提出書類作成時の注意事項

１．添付資料について

- 別記様式２（申請書確認表）、別記様式３（配置予定技術者登録表）に記載している事項が確認できる資料（竣工カルテの写し・図面等、申請書に関係ある文字・数字等が記載されているページで可。）を添付してください。

※申請書に関係しているページをつけていない場合もありますのでご注意願います。

※別記様式２及び３の評価項目について添付資料で内容が確認出来ない場合は評価しません。

- 可能な範囲で確認事項にアンダーライン等で印を付ける。
- １つのPDFファイルにまとめ、チェックリストもPDFにして資料の頭につける。

（添付資料の順番は、チェックリストの順番で構いません。）

- 企業、技術者の実績として、１つの工事で申請する場合は、竣工カルテはひとつでOKです。

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表
1．競争参加資格

・会社名・業者コードが記載されているか確認。

※本ファイルのシート名は、変更しないでください。
※行や列の挿入削除はしないでください

青文字：入札説明書の内容等
事前に発注者が入力すべき個所

False
False
False
False
False

（別記様式2）申請書確認表

〇〇〇〇工事

・入札説明書に記載の年度以降に完成した工事か確認。

			記載例		株式会社〇〇建設 業者コード	チェック 評価	加算点
1．競争参加資格							
(1)予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。			該当無し		選択してください		
(2)九州地方整備局における右記の工事種別の等級区分の認定を受けていること。		工事種別 〇等級	認定あり		選択してください		
(3)会社更生法に基づく更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。			該当無し		選択してください		
(4)同種工事の施工実績	工事名称		福岡〇〇号〇〇〇橋上部工工事				
同種工事の条件	発注機関名		〇〇国道事務所				
(ア)〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事の施工実績を有すること。	施工場所		〇〇県〇〇市△△△町				
(イ)◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇工事の施工実績を有すること。	対象水系・路線名称等		国道〇〇号				
但し、(ア)～(イ)は、異なる工事でもよい。	最終契約金額(百万円)		〇〇百万円		〇〇百万円		
	工期	平成19年度以降	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日		令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日		
	受注形態等	共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る	JV（出資比率）		選択してください		
	CORINS登録の有無（登録番号）		有（00000000）		選択してください		
	工事成績評定点	65点以上	100点	〇			
	(例)道路橋または鉄道橋		道路橋				
	(例)橋梁形式		鋼〇径間連続箱桁				
	(例)支間長		L＝〇〇m				
	(例)架設工法		送り出し架				
	(例)日当たり交通量		,000台				

・整備局等の工事実績は「工事成績評定通知書」を添付する。

・申請内容が竣工カルテで確認出来ない項目がある場合、図面や数量総括表等の確認出来る資料を添付する。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）（１）（２）（３）については、記載がない場合、競争参加資格が認められない場合があります。

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

1．競争参加資格

・有効期限（５年間）を過ぎていないか確認。

・入札説明書に記載の年度以降に完成した工事か確認。

(5)主任(監理)技術者等の資格・工事経験	申請者数		1 名		0 名
	配置予定技術者の従事役職		主任技術者		
	氏名		○○ ○○		
	生年月日		平成○年○月○日		
	法令による資格・免許	監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有するものであること	1級土木施工管理技士 監理技術者資格者証 監理技術者講習修了証		
	監理技術者資格証の有効期限日		令和○年○月○日		
	監理技術者講習修了証の修了年月日		平成○年○月○日		False False
工事名称・工事概要等	工事名称		国道○号　○○橋上部工工事		
	発注機関名		○○河川国道事務所		
	施工場所		○○県○○市△△△町		
	対象水系・路線名称等		国道○号		
	最終契約金額(百万円)		○○百万円		百万円
	工期	平成19年度以降	令和○年○月○日～令和○年○月○日		
	受注形態等	共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る	単体		
	従事役職		主任技術者		
	従事期間		令和○年○月○日～令和○年○月○日		
	CORINS登録の有無（登録番号）		有（登録番号）		
	工事成績評定点	65点以上	80点	○	点
	(例)道路橋または鉄道橋		道路橋		
	(例)橋梁形式		鋼○径間連続箱桁		
	(例)支間長		L=○○m		
	(例)架設工法		送り出し架設		
	(例)日当たり交通量		50,000台		

・従事役職の入力・確認。
・従事期間の指定がされている時は、従事期間の確認を行う。
・整備局等の工事実績は「工事成績評定通知書」を添付する。
・申請内容が竣工カルテで確認出来ない項目がある場合、図面や数量総括表等の確認出来る資料を添付する。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

１．競争参加資格

	営業所の専任技術者との重複の有無		有（〇年〇月〇日頃迄に従事可能）	選択してください
	直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する資料		健康保険被保険者証(資格取得年月日:平成　年　月　日)	
	他工事の従事状況等 ①申請時における	工事名称	〇〇工事	
		発注機関名	〇〇県〇〇事務所	
		工期	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	
		従事役職	監理技術者	
		本工事と重複する場合の対応措置	例)本工事に着手する前の〇月〇日から後片付け開始予定のために本工事に従事可能	
		CORINS登録の有無 （登録番号）	無	
	他工事の従事状況等 ②申請時における	工事名称	〇〇工事	False False
		発注機関名	〇〇県〇〇事務所	
		工期	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	
		従事役職	監理技術者	
		本工事と重複する場合の対応措置	例)本工事に着手する前の〇月〇日から後片付け開始予定のために本工事に従事可能	
		CORINS登録の有無 （登録番号）	無	
6)競争参加資格確認申請書の提出期限の日から開札の時までの期間に指名停止を受けていないこと。			該当無し	選択してください
8)設計業務等の受託者と資本若しくは人事面において関連がない建設業者であること。			該当無し	選択してください
9)入札に参加者の間に資本関係又は人的関係がないこと。			該当無し	選択してください
10)本店、支店又は営業所が一定区域内に所在すること。			（本店）:〇〇県〇〇市〇〇	
〇〇県内に建設業法に基づく主たる営業所（一般競争（指名競争）参加資格審査申請書に記載された本店の住所による。）が所在すること。				
11)警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。			該当無し	選択してください

・記載漏れがないか確認。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）
記載がない場合、競争参加資格が認められない場合があります。

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【配置予定技術者の能力等】

- 入札説明書に記載している期間内の工事か確認。

2. 総合評価に関する事項									
配置予定技術者の能力等	配置予定技術者の工事実績	工事経験の概要	過去15ヵ年間に完成した同種工事の工事実績	より同種性の高い工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事：A 同種性が認められる工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事：B より同種性の高い工事において、監理技術者補佐として従事または、より同種性の高い工事において、担当技術者として従事：C 同種性が認められる工事において、監理技術者補佐として従事：D 同種性が認められる工事において、担当技術者として従事：E	5.00	より同種性の高い工事	A	5.00	選択してください
			従事役職			主任技術者			選択してください
			工事件名			○○○○○○○○工事			
			発注機関名			△△地方整備局□□事務所			
			施工場所			○○県○○市△△△町			
			対象水系・路線名称等			国道○○号			
			最終契約金額（百万円）			○○百万円			
			工期			令和○年○月○日～令和○年○月○日			令和○年○月○日～令和○年○月○日
			受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
			従事期間			令和○年○月○日～令和○年○月○日			令和○年○月○日～令和○年○月○日
			CORINS登録の有無 （登録番号）			有（登録番号）			選択してください
			工事成績評定点			80点			○○点
			（例）道路橋または鉄道橋			（例）道路橋			
			（例）橋梁形式			（例）鋼○径間連続箱桁			
			（例）支間長			（例）L＝○○m			
			（例）架設工法			（例）送り出し架設			
			（例）日当たり交通量			（例）50,000台			

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【配置予定技術者の能力等】

- 「工事成績評定通知書」に記載された工事種別と同じか確認。

- 「企業の表彰」を記載していないか確認。
- 入札説明書に記載している期間内の表彰か確認。

配置予定技術者の工事成績	地方整備局（港湾空港関係を除く。北海道開発局（河川・道路、営繕事業部門）発注の過去4年度、当該年度の下記工事種別の内申請された1件の工事成績 【○○工事】	80点以上：a　79点：b 78点：c　77点：d 76点：e　75点：f 74点以下：g	10.00	81点	a	10.00	点	
工事経験の概要	過去4ヵ年間に完成した同じ工事種別の工事実績			一般土木			選択してください	
	工事件名			○○○○○○○○工事				
	発注機関名			△△地方整備局□□事務所				
	施工場所			○○県○○市△△△町				
	対象水系・路線名称等			国道○○号				
	最終契約金額（百万円）			○○百万円			○○百万円	
	工期			令和○年○月○日～令和○年○月○日			令和○年○月○日～令和○年○月○日	
	工期受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください	
	従事期間			令和○年○月○日～令和○年○月○日			令和○年○月○日～令和○年○月○日	
	CORINS登録の有無 （登録番号）			有（登録番号）			選択してください	
表彰（優秀技術者、若手優秀技術者）	技術者表彰［表彰名・工事名］ （表彰者・年月日）	局長表彰：A 部長表彰又は事務所長表彰：C なし：E	3.00	［優秀○○○○○○表彰・○○○○○○○○○工事］ （○○○○○○事務所長・令和○年○月○日）	A	3.00		
配置予定技術者の資格	1級○○施工管理技士の取得年月日	年以上の資格経験を有する指導員の配置】：A 5年以上10年未満　または【配置予定技術者3年以上5年未満＋5年以上の資格経験を有する指導員の配置】：B 上の資格経験を有する指導員の配置】：C 3年未満：E	1.00	平成○年○月○日	A	1.00	平成○年○月○日	
	経験年数			○○年			○○年	
指導員	指導員の氏名			○○　○○				
	1級土木施工管理技士の取得年月日			平成○年○月○日			平成○年○月○日	
	経験年数			○○年			○○年	
継続教育（CPD）の状況	取得状況	推奨単位以上取得：A　なし：E	1.00	各団体推奨単位以上取得（○○ﾕﾆｯﾄ/○年）	A	1.00	選択してください	
	証明日			令和○年○月○日			令和○年○月○日	

- 「経験年数」は「取得年度」を含まない（取得した次年度から昨年度まで）年数。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

２．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【企業の能力等】

- 入札説明書に記載している期間内の表彰か確認。

企業の能力等	工事実績	上記(4)に記載した同種工事の施工実績	より同種性の高い工事の実績あり：A 同種性の高い工事の実績あり：C 同種性が認められる工事の実績あり：E	2.00	より同種性の高い工事 申請した工事内容により選択してください	A	2.00	選択してください	
	工事成績		80点以上：a　79点以上80点未満：b 78点以上79点未満：c　77点以上78点未満：d 76点以上77点未満：e　75点以上76点未満：f 75点未満：g	4.00	○○.○○点 記載しないでください		0	○○.○○点	
	表彰（安全施工業者、優良施工業者、災害復旧等功労業者、契約後VE優良施工業者、ICT工事優秀施工業者、働き方改革促進優秀施工業者）、工事成績優秀企業の認定 災害復旧等功労業者（支援・協力部門）	表彰実績	局長表彰又は認定：A 部長表彰又は事務所長表彰：C なし：E	1.00	安全施工業者	A	1.00	選択してください	
		表彰（認定）年月日			令和○年○月○日			令和○年○月○日	
		工事名称			○○○○○○○○工事				
		発注事務所			九州地方整備局 ○○○○事務所				
		表彰の種別			局長表彰			選択してください	
	工事の手持ち状況	当該工事種別における地整内当該年度の当初契約額の合計	3億円未満：A 3億円以上6億円未満：C 6億円以上：E	3.00	○.○○億円 別記様式8に記載した合計金額を記載してください		3.00	○.○○億円	

- 入札説明書に記載している年度の当初契約額を記載。
  ※提出された資料に記載の額、当方にて把握している額にて判断します
- 別記様式８について添付してください。（必須）
  ※令和４年１０月２６日公告案件から対象となります。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

２．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【企業の能力等】

- 入札説明書に記載している期間の工事か確認。

週休2日工事の実績	過去1ヵ年度＋当該年度に完成した工事における週休2日工事の実績	4週8休工事の実績：A 4週7休工事の実績：B 4週6休工事の実績：C 週休2日工事の実績なし：E	1.00	4週8休工事の実績	A	1.00	選択してください	

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【企業の能力等】

- 入札説明書に記載の本工事において指定する工種に対する配置か確認。
- 記載（選択）漏れ、間違いがないか確認。
- 配置予定技術者は評価の対象にならない。
- 元請け企業の技能者の場合：保険証等の写しが必要。
- 下請け企業の技能者の場合：保険証等の写し＋確約書※が必要。

（※工事名及び企業名の記載、また、元請けと下請けの社印が押印しているか確認。）

指定する工種に配置予定の建設技能者の顕彰、表彰実績又は登録基幹技能者の配置	建設技能者の表彰の種別又は登録基幹技能者の配置	優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）の被顕彰者、国土交通行政功労表彰（優秀現場従事者）九州地方整備局長表彰の被表彰者、並びに登録基幹技能者３名配置：A 青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰（旧：青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰）（建設ジュニアマスター）の被顕彰者、国土交通行政功労表彰（優秀現場従事者）事務所長表彰の被表彰者、並びに登録基幹技能者２名配置：B 登録基幹技能者１名配置：C なし：E ※複数の登録基幹技能者を配置する場合は、各々別の職種を配置すること	1.00	優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）	選択してください
	建設技能者又は登録基幹技能者の氏名			○○ ○○	
	建設技能者の職種又は登録基幹技能者の種類			○○工	
	顕彰・表彰の受賞日又は講習修了の年月日			平成○年○月○日	平成○年○月○日
	本工事の指定する工種における配置予定建設技能者又は登録基幹技能者の従事内容及び従事期間				
	従事内容			○○○工法　H=○.○m　N=○○○本	
	従事期間			令和○年○月頃～令和○年○月頃（約○箇月）	
	配置予定建設技能者又は登録基幹技能者の所属建設業者名、及び建設業許可番号				
	所属建設業者名			○○鉄筋（有）	
	建設業許可番号			○○－○○○○	
	登録基幹技能者の配置			登録基幹技能者	選択してください
	登録基幹技能者の氏名			○○ ○○	
	登録基幹技能者の資格名			登録○○基幹技能者	
	講習修了証の年月日			平成○年○月○日	平成○年○月○日
	本工事の指定する工種における配置予定登録基幹技能者の従事内容及び従事期間				
	従事内容			○○○工法　H=○.○m　N=○○○本	
	従事期間			令和○年○月頃～令和○年○月頃（約○箇月）	令和○年○月頃～令和○年○月頃（約○箇月）
	配置予定登録基幹技能者の所属建設業者名、及び建設業許可番号				
	所属建設業者名			○○建設（有）	
	建設業許可番号			○○－○○○○	
	登録基幹技能者の配置			登録基幹技能者	選択してください
	登録基幹技能者の氏名			△△ △△	
	登録基幹技能者の資格名			登録△△基幹技能者	
	講習修了証の年月日			平成△△年△△月△△日	平成△△年△△月△△日
	本工事の指定する工種における配置予定登録基幹技能者の従事内容及び従事期間				
	従事内容			△△△工法　H=△.△m　N=△△△本	
	従事期間			令和△年△月頃～令和△年△月頃（約△箇月）	
	配置予定登録基幹技能者の所属建設業者名、及び建設業許可番号				
	所属建設業者名			△△鉄筋（有）	
	建設業許可番号			△△－△△△△	

申請する顕彰等を選択してください

指定する職種名を記載してください

指定する工種における従事内容及び従事期間を記載してください

技術者が所属する会社名を記載してください

指定する職種名を記載してください

指定する工種における従事内容及び従事期間を記載してください

技術者が所属する会社名を記載してください

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

２．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【企業の能力等】

- 入札説明書に記載している期間の工事か確認。

ICT施工の実績	過去1ヵ年度＋当該年度に完成したICT施工（①起工測量～⑤成果品納品）の実績	①～⑤全てを実施した実績：A 同一工事内で①～⑤の一部（3項目以上（②、④、⑤は必須））を実施した実績：B 同一工事内で①～⑤の一部（2項目以上）を実施した実績：C ICT施工の実績なし：E	1.00	①～⑤全てを実施した実績	A	1.00	選択してください	

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【企業の能力等】

- 入札説明書に記載の主たる工種に対する配置か確認。
- 申請する技術者は専任となるため注意が必要。
- 記載（選択）漏れ、間違いがないか確認。
- 保険証等の写しが必要。（３ヶ月以上の雇用及び生年月日の確認。女性技術者の場合、性別の確認）

若手・女性技術者の配置促進	35歳以下の若手技術者又は女性技術者の配置	配置あり：A 配置なし：E	1.00	配置あり	A	1.00	選択してください	
	氏名			○○ ○○				
	生年月日			平成○年○月○日				
	従事役職			主任技術者			選択してください	
	本工事における従事内容・従事期間（担当技術者の場合）							
	従事内容			○○工・○○工				
	従事期間			令和△年△月頃～令和△年△月頃（約△箇月）				
	氏名			○○ ○○				
	生年月日			平成○年○月○日				
	従事役職			主任技術者			選択してください	
	本工事における従事内容・従事期間（担当技術者の場合）							
	従事内容			○○工・○○工				
	従事期間			令和△年△月頃～令和△年△月頃（約△箇月）				
	氏名			○○ ○○				
	生年月日			平成○年○月○日				
	従事役職			主任技術者			選択してください	
	本工事における従事内容・従事期間（担当技術者の場合）							
	従事内容			○○工・○○工				
	従事期間			令和△年△月頃～令和△年△月頃（約△箇月）				

担当技術者として配置する場合のみ記載。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【地域貢献】

・協定書及び活動実績の証明資料が添付されているか確認。
※証明資料：災害協定に基づく活動又は巡視の実績か確認できる資料。
例：協議書～承諾（請）書～完成届等一連の流れが確認出来るもの。

地域貢献等	災害協定に基づく活動実績	災害協定に基づく活動実績の有無	災害協定に基づいた活動実績あり：A 直轄事業との災害協定に基づいた巡視等の実績あり：B 直接災害協定の締結あり活動実績なし：C 直接災害協定の締結なし：E	2.00	災害協定等に基づいた活動実績あ			選択してください
		協定名及び相手方			災害時における応急対策業務に関する基本協 〇〇国道事務所			
		災害対応の内容			一般国道〇号〇〇地区災害応急復旧工事 （R0.0.0～R0.0.0）			
		令和4年度の災害協定の有無						
		災害協定の有無（直接協定に限る）			有			選択してください
		協定名及び相手方			災害時における応急対策業務に関する基本協定 〇〇国道事務所			
	特定工事の実績	工事名称	九州地方整備局の実績が2件以上：A 九州地方整備局の実績が1件：C 実績なし：E	2.00	〇〇〇〇〇〇〇〇工事	A	2.00	
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		特定工事の対象工事			舗装修繕			
		工事内容			路面切削及びオーバーレイ			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無（登録番号）			有（00000000）			選択してください
		工事名称			〇〇〇〇〇〇〇〇工事			
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		特定工事の対象工事			舗装修繕			
		工事内容			路面切削及びオーバーレイ			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無（登録番号）			有（00000000）			選択してください

指定年度以降に協定に基づく活動実績がある場合に記載してください

対象年度に直接協定（協会等の締結は除く）締結している場合に記載してください

・入札説明書に記載してある期間内の工事か確認。
・入札説明書に記載してある対象工事か確認。
※竣工カルテ等の添付が必要です。

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

２．総合評価に関する事項【地域貢献】

- 記載（選択）漏れ、間違いがないか確認。
- 近隣地域内の工事の実績については確認出来る資料（竣工カルテ等）を添付すること。（完成年度・金額・指定地域等が確認できること。）
- 継続的な技術者保有に基づく信頼度は、記載した人数分の資格の写しと１０年以上雇用している事が確認出来る保険証の写しを添付すること。（鮮明な写しを添付する。また、「入札説明書」に記載された人数分添付する。）
- 継続的な営業に基づく信頼度は、営業年数が確認出来る資料を添付する。
- 本店の所在地は入札説明書に明示された地域内か確認。

近隣地域内工事の実績 〇〇出張所管内（〇〇町）において過去5ヶ年間（平成〇年度以降）に完成した工事を記載すること。なお、公共工事（建築工事を除く）とし、〇千万円以上とする。	①工事名称等	工事名称	3件以上：A　1から2件：C　なし：E	2.00	〇〇建設工事	A	2.00	
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号			
		最終契約金額(百万円)			〇〇百万円			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無 （登録番号）			有（00000000）			選択してください
	②工事名称等	工事名称			△△建設工事			
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号			
		最終契約金額(百万円)			〇〇百万円			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無 （登録番号）			有（00000000）			選択してください
	③工事名称等	工事名称			□□建設工事			
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号			
		最終契約金額(百万円)			〇〇百万円			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無 （登録番号）			有（00000000）			選択してください
継続的な技術者保有に基づく信頼度	1級〇〇施工管理技士人数		5名以上：A　2名以上：C　2名未満：E	2.00	〇名			
継続的な営業に基づく信頼度	営業年数		30年以上：A　15年以上：C　15年未満：E	2.00	〇〇年	A	2.00	
工事の確実かつ円滑な実施体制としての拠点 〇〇出張所管内（〇〇町）における、本店の所在			地域内に本店あり：A　地域内に本店なし：E または 地域内に本店あり：A 地域内近郊に本店あり：C 地域内に本店なし：E	2.00	〇〇県〇〇市	A	2.00	

指定地域内におけて、指定年度以降に完成し、かつ終契約金額が指定金額以上の工事を記載してください

10年以上雇用する技術者数（雇用主除く）を記載してください

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

2．提出書類作成時の注意事項

（別記様式２）申請書確認表

３．【減点】事故及び不誠実な行為に対する評価

- 記載（記載）漏れ、間違いがないか確認。
- 該当がある場合は必要事項を記入すること。

減点	事故及び不誠実な行為に対する評価	措置機関	指名停止:加算点満点の10%	-4.00	九地整		-1.00	選択してください
	「指名停止」と「文書注意」の両方がある場合は、「指名停止」を記載すること	措置内容	文書注意:加算点満点の5%	-2.00	口頭注意			
		措置対象期間(文書注意は通知日)	口頭注意:加算点満点の2.5%	-1.00	令和○年○月○日～令和○年○月○日			

※「選択してください」については、必ず入力をしてください。（選択ミスに注意）

３．評価しない事例

3．評価しない事例

事例１

配置予定技術者の能力等	配置予定技術者の工事実績	工事経験の概要	過去15ヵ年間に完成した同種工事の工事実績	より同種性の高い工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事：A 同種性が認められる工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事：B より同種性の高い工事において、監理技術者補佐として従事または、より同種性の高い工事において、担当技術者として従事：C 同種性が認められる工事において、監理技術者補佐として従事：D 同種性が認められる工事において、担当技術者として従事：E	5.00	より同種性の高い工事	A	5.00	選択してください	
			従事役職			主任技術者			① 選択してください	
			工事件名			○○○○○○○○工事				
			発注機関名			△△地方整備局□□事務所				
			施工場所			○○県○○市△△△町				
			対象水系・路線名称等			国道○○号				
			最終契約金額（百万円）			○○百万円			○○百万円	
			工期			令和○年○月○日～令和○年○月○日			令和○年○月○日～令和○年○月○日	
			受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください	
			従事期間			令和○年○月○日～令和○年○月○日			令和○年○月○日～令和○年○月○日	
			CORINS登録の有無 （登録番号）			有（登録番号）			選択してください	
			工事成績評定点			80点			○○点	
			（例）道路橋または鉄道橋			（例）道路橋				
			（例）橋梁形式			（例）鋼○径間連続箱桁				
			（例）支間長			（例）L＝○○m				
			（例）架設工法			（例）送り出し架設				
			（例）日当たり交通量			（例）50,000台				

企業の能力等	工事実績	上記(4)に記載した同種工事の施工実績	より同種性の高い工事の実績あり：A 同種性の高い工事の実績あり：C 同種性が認められる工事の実績あり：E	2.00	より同種性の高い工事	申請した工事内容により選択してください		② 選択してください	
	工事成績		80点以上：a　79点以上80点未満：b 78点以上79点未満：c　77点以上78点未満：d 76点以上77点未満：e　75点以上76点未満：f 75点未満：g	1.00	○○.○○点	記載しないでください		○○.○○点	

①：「配置予定技術者の能力等　配置予定技術者の工事実績」において、

例１：申請は、「より同種性の高い工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事（Ａ評価）。
添付（確認）資料では、「同種性が認められる工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事（Ｂ評価）の場合。【過大評価で申請】

→評価しない。E評価となる。

例２：申請は、同種性が認められる工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事（Ｂ評価）
添付（確認）資料では、「より同種性の高い工事において、監理（主任、特例監理）技術者あるいは現場代理人として従事：（Ａ評価）の場合。【過小評価で申請】

→申請のとおりB評価とする。

例３：「選択してください」のままで申請の場合。→評価しない。（外の箇所も同様。）

例４：数量総括表に手書きでの修正数量記載は評価しない場合があります。

②：「企業の能力等　工事実績」においても上記と同様とする。

3．評価しない事例

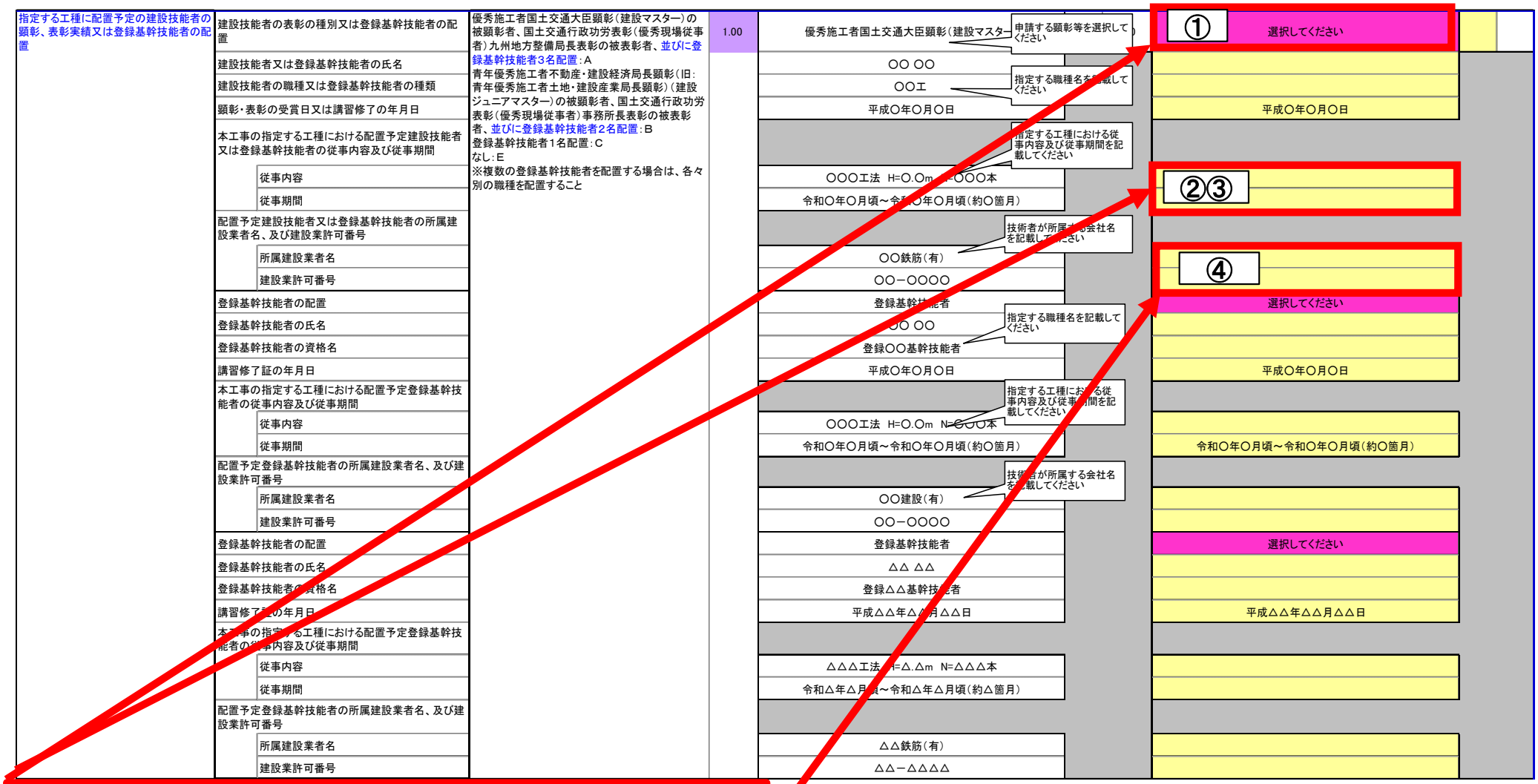
事例２

配置予定技術者の工事成績	地方整備局（港湾空港関係を除く）発注及び北海道開発局（河川・道路、営繕事業部門）発注の過去4ヶ年度、当該年度の下記工事種別の内申請された1件の工事成績　【〇〇工事】		80点以上：a　79点：b 78点：c　77点：d 76点：e　75点：f 74点以下：g	10.00	81点	a	10.00	点	
	工事経験の概要	過去4ヵ年間に完成した同じ工事種別の工事実績			一般土木			① 選択してください	
		従事役職			現場代理人			選択してください	
		工事件名			〇〇〇〇〇〇〇〇工事				
		発注機関名			△△地方整備局□□事務所				
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町				
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号				
		最終契約金額（百万円）			〇〇百万円			〇〇百万円	
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	
		工期受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください	
		従事期間			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	
		CORINS登録の有無（登録番号）			有（登録番号）			選択してください	

①：「配置予定技術者の能力等　配置予定技術者の工事成績」において、
例：対象は一般土木工事で、申請書に「維持修繕工事」を選択して申請した場合。
→評価しない。

3．評価しない事例

事例３



①：「選択してください」を選択していない。
→（確認資料があっても）評価しない。

②：従事内容に指定する工種以外の工種を記載。
→該当する工種がないため評価しない。

③従事期間の始期及び終期が当該工事の工期を逸脱して記載。
→従事期間が期間外のため評価しない。

④：所属する会社名及び建設業許可番号の記載が無い。
→（確認資料があっても）記載がないため評価しない。

3．評価しない事例

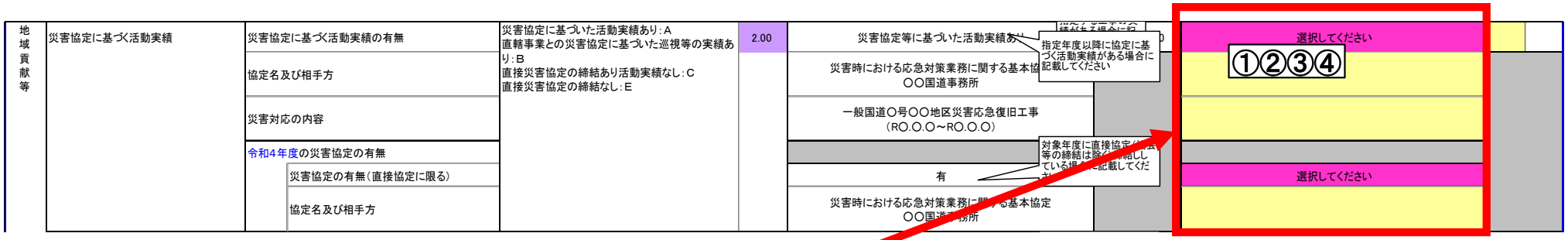
事例４

	週休2日工事の実績	過去1ヵ年度＋当該年度に完成した工事における週休2日工事の実績	4週8休工事の実績：A 4週7休工事の実績：B 4週6休工事の実績：C 週休2日工事の実績なし：E	1.00	4週8休工事の実績	A	1.00	① 選択してください	
	ICT施工の実績	過去1ヵ年度＋当該年度に完成した工事におけるICT施工（①起工測量～⑤成果品納品）の実績	①～⑤全てを実施した実績：A 同一工事内で①～⑤の一部（3項目以上（②、④、⑤は必須））を実施した実績：B 同一工事内で①～⑤の一部（2項目以上）を実施した実績：C ICT施工の実績なし：E	1.00	①～⑤全てを実施した実績	A	1.00	選択してください	

①：週休2日工事及びＩＣＴ施工の工事実績において、入札説明書に記載された完成工事でない。
（例として、令和２年度完成工事を申請した場合。）
→Ｒ３年度及びＲ４年度の完成工事が対象であり、完成年度が対象外のため評価しない。

3．評価しない事例

事例５



①：活動実績及び災害協定の有無が「選択してください」のままになっている。
→（確認資料があっても）記載がないため評価しない。
②：活動実績の確認資料が、契約書や国庫金振込通知書のみであり、災害協定に基づく活動が明確でない。
→災害協定に基づく活動か確認出来ないため評価しない。（Ｐ１６参照）
③：協定書に伴う活動の確認は出来るが、対象年度の協定書の添付がない。
→「協定書の写しを添付すること」の記載があるため評価しない。
④：災害協定に基づいた活動実績と申請しているが、災害協定に基づいた巡視等の実績の場合。
→活動実績ではないため評価しない。

3．評価しない事例

事例６

特定工事等の実績	工事名称	九州地方整備局の実績が2件以上：A 九州地方整備局の実績が1件：C 実績なし：E	2.00	○○○○○○○○工事	対象年度に直接協定（協会等の締結は除く）締結している場合に記載してください	③
	発注機関名			△△地方整備局 □□事務所		
	施工場所			○○県○○市△△△町		②
	特定工事の対象工事			舗装修繕		
	工事内容			路面切削及びオーバーレイ		
	工期			令和○年○月○日～令和○年○月○日		令和○年○月○日～令和○年○月○日
	受注形態等			単体		① 選択してください
	CORINS登録の有無（登録番号）			有（00000000）		選択してください
	工事名称			○○○○○○○○工事		
	発注機関名			△△地方整備局 □□事務所		
	施工場所			○○県○○市△△△町		
	特定工事の対象工事			舗装修繕		
	工事内容			路面切削及びオーバーレイ		
	工期			令和○年○月○日～令和○年○月○日		令和○年○月○日～令和○年○月○日
	受注形態等			単体		選択してください
	CORINS登録の有無（登録番号）			有（00000000）		選択してください

①：受注形態が「選択してください」のままになっている。
　→（確認資料があっても）記載がないため評価しない。
②：入札説明書に記載してある、内容の確認が出来ない。
　→評価しない。
③：工事名及び工期の記載ミス。
　→添付資料と整合をとること。

3．評価しない事例

事例７

近隣地域内工事の実績 〇〇出張所管内（〇〇町）において過去5ヶ年間（平成〇年度以降）に完成した工事を記載すること。なお、公共工事（建築工事を除く）とし、〇千万円以上とする。	①工事名称等	工事名称	3件以上：A　1から2件：C　なし：E	2.00	〇〇建設工事	A	2.00	
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号			
		最終契約金額(百万円)			〇〇百万円			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無 （登録番号）			有（00000000）			選択してください
	②工事名称等	工事名称			△△建設工事			
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号			
		最終契約金額(百万円)			〇〇百万円			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無 （登録番号）			有（00000000）			選択してください
	③工事名称等	工事名称			□□建設工事			
		発注機関名			△△地方整備局 □□事務所			①②③
		施工場所			〇〇県〇〇市△△△町			
		対象水系・路線名称等			国道〇〇号			
		最終契約金額(百万円)			〇〇百万円			
		工期			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日			令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
		受注形態等（共同企業体の場合、出資比率が20%以上に限る）			単体			選択してください
		CORINS登録の有無 （登録番号）			有（00000000）			選択してください

指定地域内におけて、指定
年度以降に完成し、かつ
終契約金額が指定金額以
上の工事を記載してください

- 近隣地域内の施工実績において、
  ①：受注形態及びコリンズ登録の有無が「選択してください」のままになっている。
  →（確認資料があっても）記載がないため評価しない。
  ②：（施工場所の要件として、鳥栖市、神埼市、武雄市で設定。）
  確認資料（竣工カルテ）の施工場所が杵島郡江北町から伊万里市となっているため、武雄市内の工事が有るか確認できない。
  →武雄市内の工事が確認出来ないため評価しない。
  ③（施工場所の要件として、例：鳥栖市）
  確認資料（竣工カルテ）の施工場所が鳥栖市以外となっている。
  →鳥栖市内の工事が確認出来ないため評価しない。

4. 問い合わせ先

お問い合わせは下記へお願いします。

佐賀国道事務所　品質確保課
Tel:0952－32－1480（直通）